保証とアフターサービス

（よくお読みください）

保証書について

この商品には保証書を別途添付しております。保証書は販売店でお渡しいたしますから、必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき大切に保存してください。
保証期間はお買上げの日より1年間です。

補修用性能部品の保有期間

当社はこのナショナル フットスパ深型ハンドルキャスター付の補修用性能部品を製造打切り後5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

サービスを依頼される前に、この取扱説明書のP13～P14に従ってご確認いただき、なお異常がある場合、ご使用を中止し必ずプラグをぬいてからお買上げの販売店にご依頼ください。

●保証期間中は●

お買上げの販売店まで保証書をそえて商品をご持参ください。保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは●

お買上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

●アフターサービスについてご不明な点は●

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買上げの販売店またはお近くの松下電工お客様ご相談窓口（別紙一覧表ご参照）にお問い合わせください。

松下電工株式会社　ビューティ・パーソナルライフ事業部

〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地　　TEL0749（26）7890

S No.1

National
松下電工

保証書別添
保管用

医療用具許可番号
25BY0008

EMC
IEC60601-1-2:1993

一般家庭用

フットスパ深型（ふかがた）ハンドルキャスター付

EH284

取扱説明書

効能・効果

あんま・マッサージの代用

- ●疲労の回復
- ●血行の促進
- ●筋肉の疲れをとる
- ●筋肉のコリをほぐす
- ●神経痛・筋肉痛の痛みをやわらげる

《もくじ》

安全上のご注意	1
各部のなまえ	5
使いかた	7
使い終わったら	11
お手入れ・保管について	12
こんな異常を感じたら	13
保証とアフターサービス	裏表紙

●お買上げありがとうございました。
●ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
●この取扱説明書は必ず保管してください。

安全上のご注意

＊ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

＊ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人への危険や損害を未然に防止するためのものです。

また、注意事項は次のように区分しています。

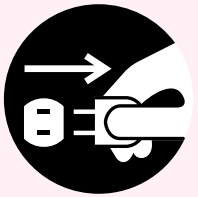
いずれも、安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告： 人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される場合。

⚠注意： 人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される場合。

絵表示の例

記号は、禁止の行為であることを告げるものです。（左図の場合は分解禁止）



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を伝えるものです。
（左図の場合はプラグをコンセントから抜く）

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

必ず守る

●医師の治療を受けているときや身体に異常を感じているとき、または下記の人は必ず医師と相談してください。

- 悪性腫瘍のある人
- 妊娠中や生理中の人
- 安静を必要とする人
- 心臓に障害のある人
- 知覚障害のある人
- 足に静脈炎がある人
- 足に静脈瘤がある人
- 足に傷口がある人
- 足に発疹がある人

守らないと事故やトラブルのおそれがあります。

禁止

●次のような方は使用しない。

- 温度や痛みの感覚の弱い人
- 自らの意志で足を動かせない人
- 糖尿病の人

やけどのおそれがあります。

●足浴およびマッサージ以外の目的では使用しない。

事故やけがのおそれがあります。

●AC100V以外の電源で使用しない。

火災や感電のおそれがあります。

●延長コードの接続部を湯の入った足浴槽に入れたり、ぬれた場所においたりしない。

感電やショートのおそれがあります。

●電源コードや延長コードはぬれた場所においたり、水をかけたりしない。

絶縁劣化による感電や火災のおそれがあります。

●コードやプラグが傷んだり、熱くなったり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電やショート・発火のおそれがあります。

●子供の手の届かない所に保管し、使わせない。また、乳幼児には使用しない。

やけどや感電・けがのおそれがあります。

●お湯をあふれさせながら使用しない。

感電やショートのおそれがあります。

⚠警告

水場使用禁止	**●風呂場等湿気の多い場所での使用や保管はしない。** 絶縁劣化による感電や火災のおそれがあります。
分解禁止	**●改造しない。修理技術者以外の人は分解・修理しない。** 発火や異常動作してけがのおそれがあります。
電源プラグを抜く	**●使用後は必ずプラグをコンセントから抜く。** 火災や事故のおそれがあります。

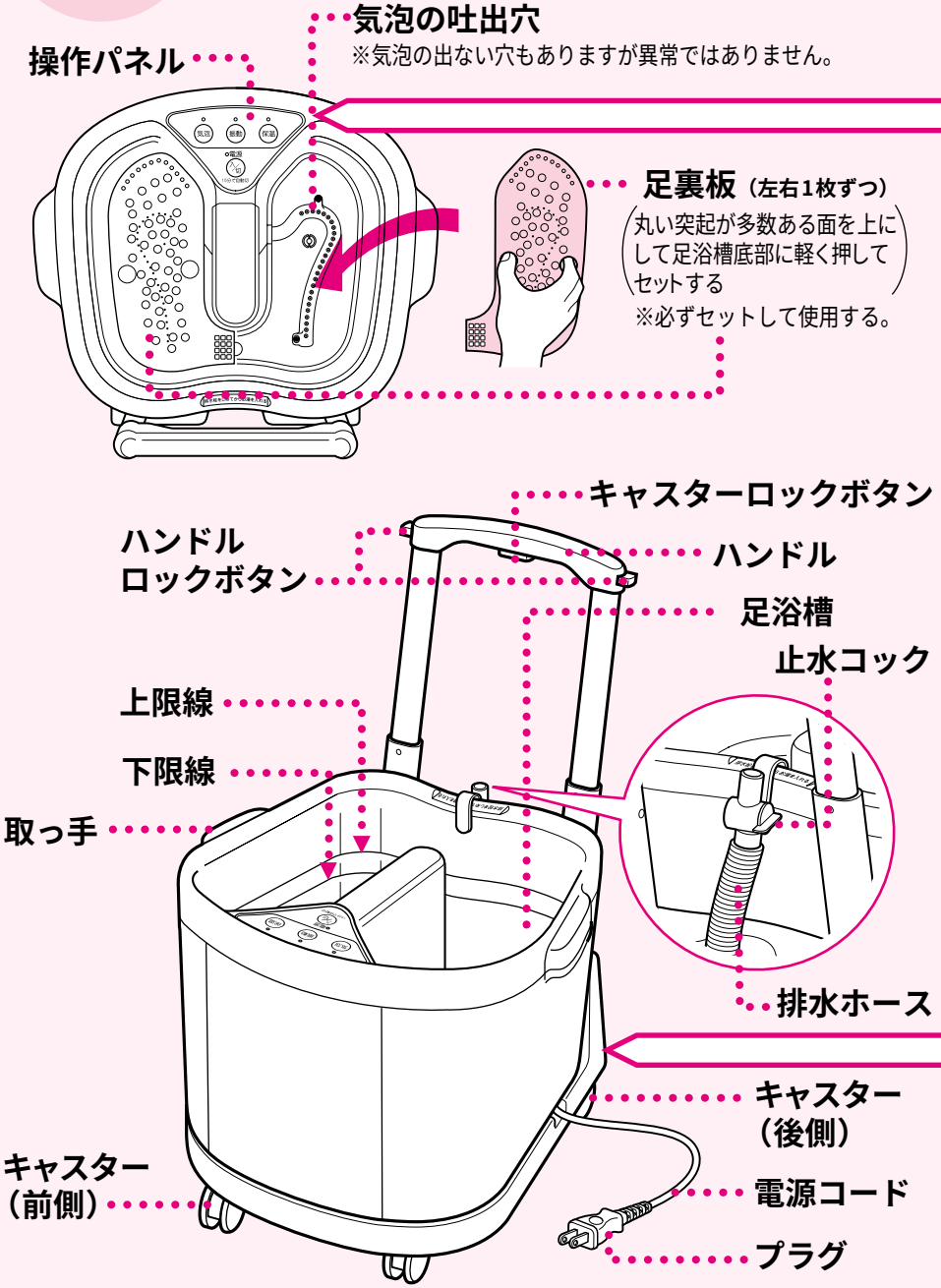
⚠注意

禁止	**●コードを傷つけたり、加工したりしない。** **無理に曲げたり引張ったり、ねじったり、** **重い物をのせたり、はさみこんだりしない。** 火災や感電のおそれがあります。
	●落としたり、ぶつけたりして損傷したら使用しない。 感電や発火のおそれがあります。
	●足浴槽内で立ち上がらない。 事故やけがのおそれがあります。
	●通電したまま放置しない。 火災のおそれがあります。
	●延長コードをコンセントに差し込んだまま放置しない。 火災や事故のおそれがあります。
	●本体は流水洗いやつけおき洗いはしない。 事故やけがのおそれがあります。
	●プラグの金属部分に触れない。 感電やショートのおそれがあります。

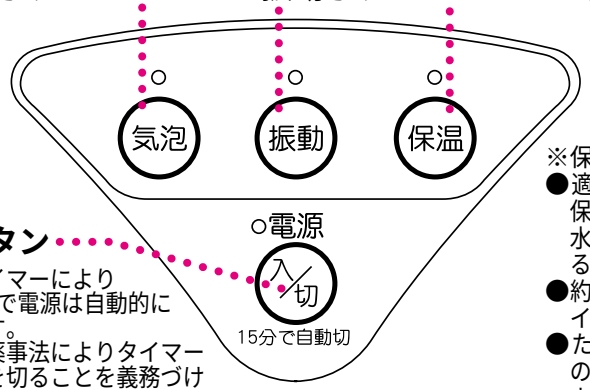
⚠注意

禁止	**●子供が中に入ったり、走行したりしない。** 事故やけがのおそれがあります。
	●コードを引っ張って本体を動かさない。 コードの断線や火災のおそれがあります。
ぬれ手禁止	**●プラグはぬれた手で抜き差しをしない。** 感電やショートのおそれがあります。
必ず守る	**●使用中、気分が悪くなったり、刺激が強すぎて苦痛を感じた場合は使用を中止する。** 守らないと事故やトラブルのおそれがあります。
	●足浴およびマッサージは1回15分以内にする。 長時間の連続使用は逆効果です。
	●必ず上・下限線の間にお湯を入れて使用する。 湯量が少ないと足浴槽壁面が高温となり、やけどのおそれがあります。 また、湯量が多いと水もれのおそれがあります。
	●使用後は本体内のお湯を必ず捨てる。 守らないと事故やトラブルのおそれがあります。
	●コンセントから抜くときはプラグをもって抜く。 守らないと事故やトラブルのおそれがあります。
	●足浴槽の壁面は湯温より高温になるため、足を壁面よりはなし、やけどに注意する。 守らないとやけどのおそれがあります。
	●熱湯は入れない。 守らないとやけどのおそれがあります。

各部のなまえ



操作パネル



電源ボタン

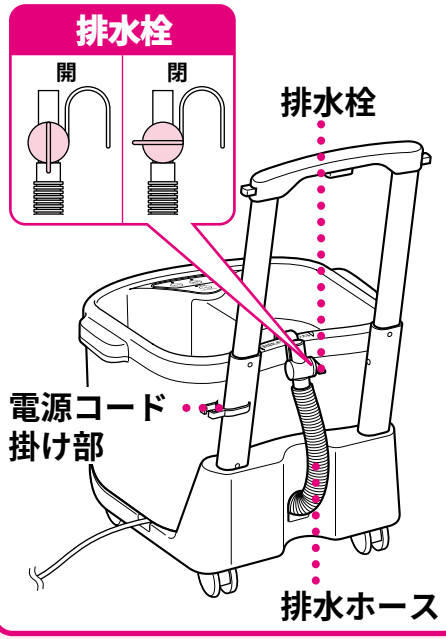
※内蔵タイマーにより約15分で電源は自動的に切れます。
これは薬事法によりタイマーで電源を切ることを義務づけられているためです。

（プラグを差し込んで約3秒間は“ 入 ”にできません。）

※保温性能

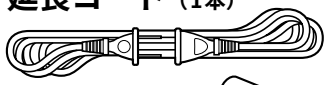
- 適温に調整した湯を保温する機能です。水を適温まで上昇することはできません。
- 約42℃になるようマイコン制御されます。
- ただし、入れるお湯の温度や足の温度および室温により湯温が一定になるまでの時間は異なります。

排水部（本体背面）

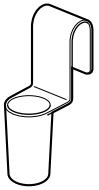


付　属　品

延長コード（1本）



延長コード収納具（1本）

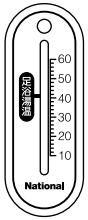


足浴湯温目安計（1ケ）

※本商品以外に使用しない。
※10～60℃の範囲を超えるご使用、保管はしない。
- ガラス管が破裂します。

※落としたり、ぶつけたりしない。
- 液切れします。

P13参照

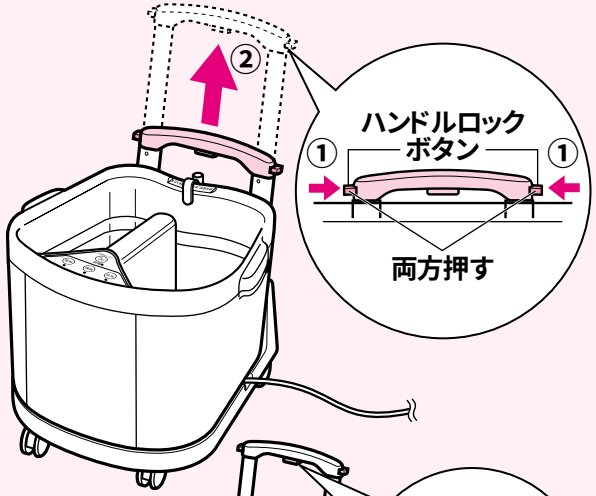


使いかた

移動のしかた

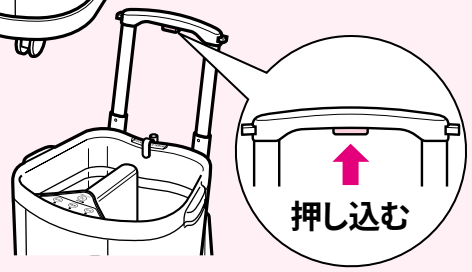
1 ハンドルロックボタンを両手で押しながら
ハンドルを
引き出す

●カチッと音がするまで
引き出す。
●ハンドルを収納する
ときはハンドルロック
ボタンを両手で押しな
がら収納する。
※ハンドルを最後まで
引き出すと、自動的に
ロックされます。



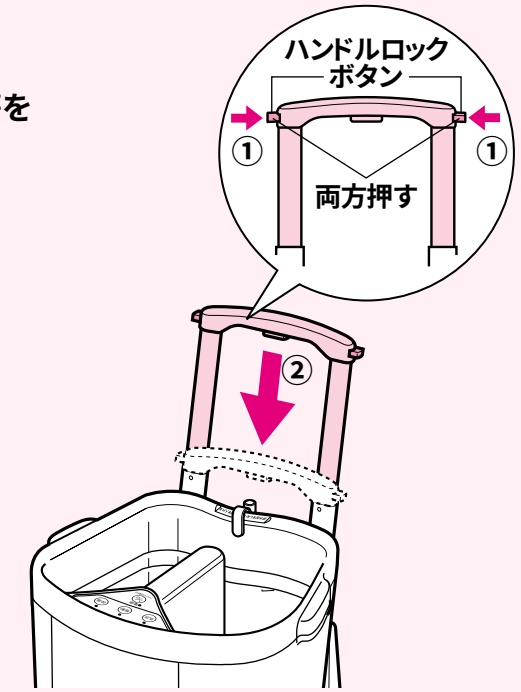
2 キャスターロックボタンを
押し込みながら
移動する

●お湯が入った状態で移動する
ときは、こぼれないように注意
する。
●敷居等の段差の乗り越えは、
ハンドルを引く方向に移動し、
ハンドルで後側のキャスター
を持ち上げて乗り越えさせる。
※キャスターロックボタンを押し
込むと、後側のキャスターの
ロックが解除されます。



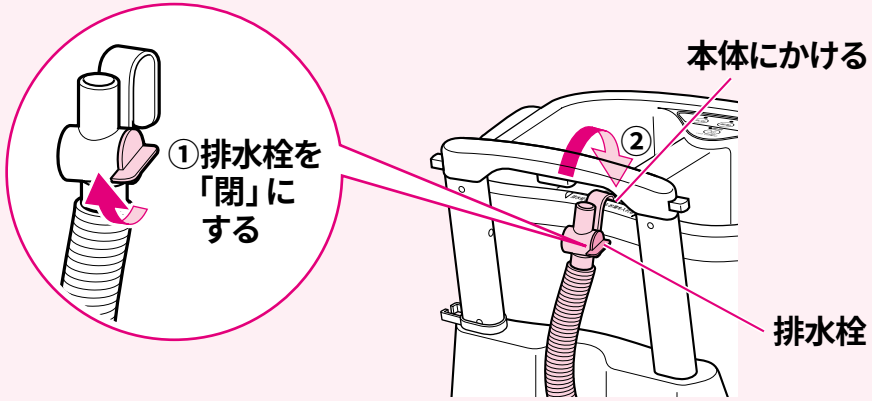
ご使用の前に

1 足ふき用のバスタオル等を
用意する



2 ハンドルロックボタンを
両手で押しながら
ハンドルを
収納する

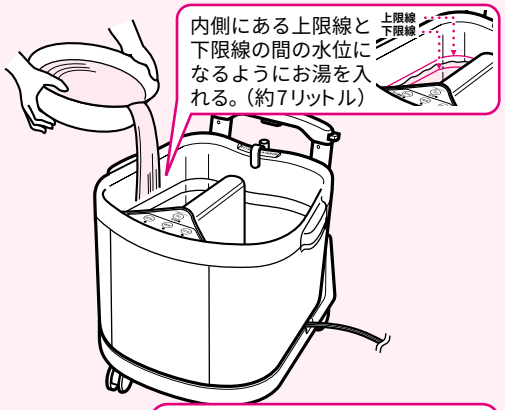
3 排水栓がしまって
いることを確認し、
排水ホースを
取り付ける



使いかた

4 足浴槽にお好みの温度の お湯を入れる

●付属の目安計で確認しながら、42が目安。
※高いとやけどのおそれがあります。
※60以上の高温の湯を入れると故障の原因になります。
※湯沸し機能はありませんので必ずお湯を入れてください。
●湯量は約7リットル



●操作パネルにお湯をかけないでください。
故障の原因になります。

●お湯を入れすぎた場合は、カップ等ですくい取って捨てるようにしてください。
※止水コックを開いて湯を減らさないでください。(湯が勢いよく飛び出すため)

5 プラグをコンセントに 差し込む

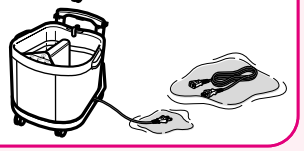
①本体の電源コードのプラグを延長コードに差し込む。
②延長コードのプラグをコンセントに差し込む。

⚠警告

禁止

●延長コードの接続部を湯の入った足浴槽に入れたり、ぬれた場所においたりしない。
感電やショートのおそれがあります。

●電源コードや延長コードはぬれた場所においたり水をかけたりしない。
絶縁劣化による感電や火災のおそれがあります。



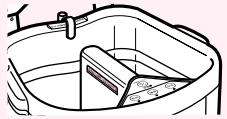
6 電源ボタンを 押す

●電源ランプが点灯します。
●電源ボタンを押してから約15分で自動的に切れます。

ご使用方法

＊イスに座って使用する。

●足浴およびマッサージは1回15分以内にする。長時間の連続使用は逆効果です。



1 お湯が熱くないことを確認してから足を足浴槽に 入れる

●水位が ⚠注意 この線をこえると水もれする をこえていないことを確認する。
※足を入れたとき、水面は1～2cm上昇します。
水位が ⚠注意 この線をこえると水もれする をこえた場合は、内部の気泡ポンプへお湯が逆流し、本体底からお湯がもれるおそれがあるため、湯量を減らしてください。
また、気泡使用時、水滴の飛散がある場合も湯量を減らしてください。

2 保温ボタンを 押す

3 お好みにより振動ボタン・気泡ボタンを 押す

●止める場合は再度ボタンを押す。
※床の状態や足の入れ方等によって左右の水面の波立ちに差が生じる場合がありますが、異常ではありません。

4 約10分間 足浴する

●湯温が熱く感じたら保温ボタンを押し保温ヒーターを切る。
●ぬるく感じたときは足を出して、少し熱めのお湯をたす。
(上限線を越えないように湯量を調整してください。)

⚠注意

禁止

●足浴槽内で立ち上がらない。
守らないと事故やけがのおそれがあります。

必ず守る

●足浴槽の壁面は湯温より高温になるため、足を壁面よりはなし、やけどに注意する。
守らないとやけどのおそれがあります。

●入浴剤やアロマオイルを入れて、楽しむことができます。

＊入浴剤を入れる場合は

●入れすぎないでください。
入浴剤はご家庭のお風呂と同じ割合で溶かして使用してください。
(目安は足浴槽の水位線のお湯(約7リットル)に入浴剤を小さじ1～2杯の割合で入れる。)

●泡のでるタイプの入浴剤は使用しないでください。
泡立ちにより操作パネルをぬらし、故障の原因になります。

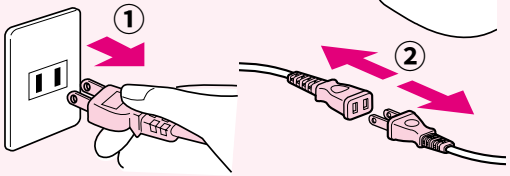
使い終わったら

＊使用後、お湯は必ず排水ホースから捨てる。

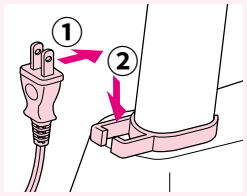
1 電源ボタンを押し、電源を切る

2 プラグをコンセントから抜く

①延長コードのプラグを
コンセントから抜く
②本体の電源コードのプラグを
延長コードから抜く



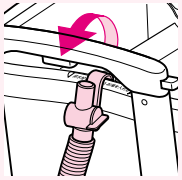
3 本体の電源コードを電源コード掛け部に掛ける



4 排水する場所へ本体を運ぶ（P7参照）

●排水栓を開いたときは、水が勢いよく飛び出すので、風呂場や流し台等、飛び出しても支障のない場所へ運ぶ。

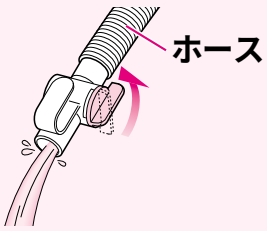
5 排水ホースを外す



6 排水場所に排水ホースを倒し排水栓を「開」にし排水する

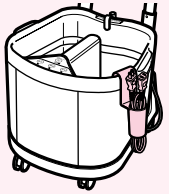
●水が少し残った場合は本体を排水ホース側に少し傾けて排水する。

●排水ホース以外からお湯を捨てると、操作パネル部をぬらし、本体の中に水が入り故障の原因になります。
●排水後は排水栓を必ずしめる。



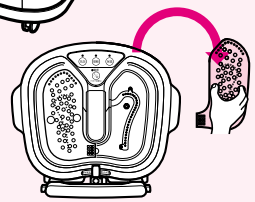
お手入れ・保管について

■延長コードは、延長コード収納具に納め、本体につける。



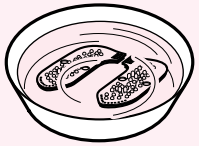
■足裏板をはずし、槽内に残ったお湯と足裏板に付いたお湯をタオル等でふきとる。

●足裏板の穴に指を入れて引き上げると取れます。

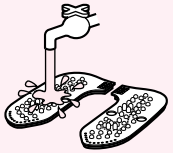


■本体は流水洗いや、つけおき洗いをしない。また熱湯消毒はしない。

※故障や変形のおそれがあります。
●お湯を湿らせた布でふき取る。
●操作パネルにお湯や水をかけない。



■足裏板が汚れた場合は、本体から取り出し、流水洗いか、つけおき洗いをする。



■本体、足裏板、付属品のお手入れにシンナー・ベンジンなどは絶対に使わないでください。

※変色・劣化およびヒビが入るおそれがあります。

■子供の手の届かない所に保管する。

●お願い●

●樹脂製の床面（フロアパネル等）に長期間放置しないでください。
●カーペットやフローリングマット等のくぼみやすいものの上に長期間放置しないでください。
●床面がよごれたり、跡が残る場合があります。
●排水ホースは本体にかけて保管してください。
残水の水もれのおそれがあります。

こんな異常を感じたら

症　状	考えられる原因	処　置	
●使用途中で本体の動作が停止した	内蔵タイマー(約15分)が作動した	必要に応じ再度、電源ボタンを押す	点検後なお異常がある
●電源ボタンを押しても通電しない	プラグが正しくコンセントに差し込まれていない	プラグをコンセントに正しく差し込む P9参照	
●気泡が発生しない	お湯を入れすぎている(水位が上限線を越えている)	お湯を捨て、水位を上・下限線の間になるようにする P9参照	
	気泡ポンプにお湯が逆流している	お湯を排水し、1分程度気泡ボタンをオンにする	
●排水できない	排水栓が「閉」になっている	排水栓を「開」にする P11参照	
●ハンドルが伸縮しない	ハンドルロックボタンを押していない	ハンドルロックボタンを押して伸縮する P7参照	
●キャスターが回らない	キャスターロックボタンを押していない	キャスターロックボタンを押し込む P7参照	
●操作パネルの全てのランプが点滅する	ノイズ等によるマイコンストップモード	プラグを抜き、数秒待ち再度プラグをコンセントに差し込む	
●水もれする	排水栓がしまっていない	排水栓をしめる P8参照	
	お湯を入れすぎている(水位が上限線を越えている)	お湯を捨て、水位を上・下限線の間になるようにする P9参照	
●足浴湯温目安計が液切れしている(液が途中で切れている現象)	落としたり、ぶつけたりした高温にさらされた	ゴム板などの軟らかい物の上で軽くトントンと叩く	
●コード、プラグが異常に熱い			ただちに使用中止

定格・仕様

電　源	AC100V　50／60Hz
消費電力	280W
電熱装置の消費電力	260W
医療用具許可番号	25BY0008
足サイズ	28cm(足の実際寸法)まで使用可能
本体寸法・標準湯量	幅42×奥行42×高さ(伸時)57(縮時)40(cm)・約7L
質　量	約7kg

●お願い●

この様な場合、事故防止のため必ず販売店に点検修理を依頼してください。